

**製品名: Nカドヘリンウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe03757**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.65mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 100 kDa; Observed MW: 140 kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CDH2
別名	CDH2; CDHN; NCAD; Cadherin-2; CDw325; Neural cadherin; N-cadherin; CD antigen CD325
遺伝子 ID	1000
SwissProt ID	P19022
免疫原	ヒト Nカドヘリンの合成ペプチド

**背景**

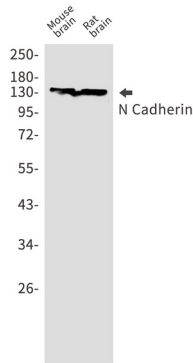
カドヘリンはカルシウム依存性細胞接着タンパク質です。細胞同士を接着する際に、カドヘリンは優先的にホモフィリックに相互作用

用するため、異種細胞の選別に貢献している可能性があります。CDH2は神経細胞の認識機構に関与している可能性があります。海馬ニューロンでは、樹状突起棘の密度を制御している可能性があります。

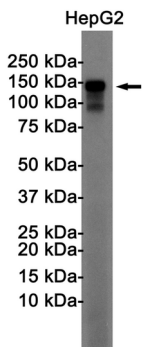
## 研究分野

細胞生物学

## 画像データ



N カドヘリン抗体を使用したマウス脳、ラット脳溶解物中の N カドヘリンのウエスタンブロット分析。



N カドヘリン抗体を使用した HepG2 溶解物中の N カドヘリンのウエスタンブロット分析。